felicis

CPRM/VR モード対応

DVD プレーヤ

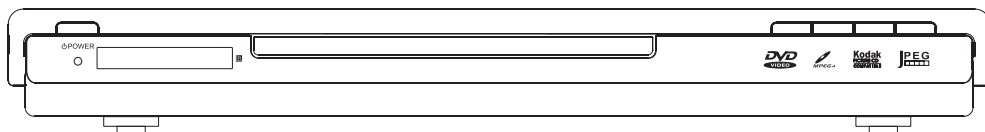
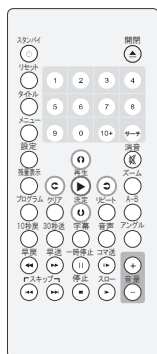
品番 **DVP-A28**

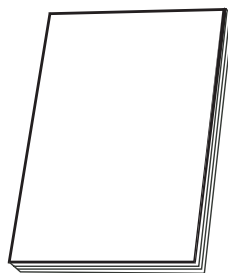
取扱説明書

∞ このたびは弊社製品をお買い上げいただき、 ありがとうございます。
∞ ご使用の前に、 この取扱説明書をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。
∞ 保証書は必ず [販売店名・購入日] の記入を確かめてからお受け取りください。

もくじ

セット内容の確認

本機には下記の付属品が同梱されております。 開封時には必ずこれらの有無をご確認ください。
セット内容の変更に伴い、 付属品の種類は変更になる場合があります。 予めご了承ください。

DVD プレーヤ本体 (1)

リモコン (1)

AV ケーブル (1)

取扱説明書 (1)

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、 財産への損害を未然に防止するため、 必ずお守りいただくことを、 次のように説明しています。

●表示内容を無視して、 誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、 次の表示で区分して説明しています。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただきたい内容の種類を次の絵表示で区分して説明しています。

●下記は絵表示の一例です。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、 してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、 必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コードについて

電源コードやプラグを傷つけない

無理な折り曲げ、 ねじり、 加熱、 加工、 重量物の下敷きなどは電源コードの皮膜の破損、芯線のむき出しの原因となり、 ショートや絶縁不良による火災や感電につながります。

●プラグを抜くときは根本を持ち、 まっすぐ抜いてください。

●修理は販売店にご相談ください。

異常が発生したときは電源を切り、 電源プラグを抜く

そのまま使うと、 ショートや絶縁不良で発熱し、 火災や感電の原因になります。

下記の症状の場合は絶対に正しく処置してください。

○煙が出る　○異常に熱い　○異常なにおいや音がする　○内部に水や異物が混入した。

電源プラグのほこりや汚れは定期的に取り除く

プラグに付着したほこりが絶縁不良を起こし火災や感電の原因になります。

●長時間使用しない場合はプラグをコンセントから抜いてください。

⚠警告

電源コードについて

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

AC100V(50/60Hz)の電源電圧で使用する

日本国内専用です。

指定以外の電源電圧で使用すると火災・感電・故障の原因になります。

タコ足配線などの場合も、加電流で発熱し、火災・故障の原因になります。

電源プラグは根元まで差し込む

不完全な差し込みは発熱による火災・感電の原因になります。

●傷んだプラグは使用しないでください。

異常を感じたら

雷が鳴り出したら電源プラグに触れない

落雷すると誘電により感電の原因になります。

使用について

水をかけたり濡らしたりしない

内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障の原因になります。

●内部に水が入った場合は、使用を停止し、販売店にご相談ください。

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があります。分解や改造は、火災・感電・故障の原因になります。

●修理・調整は販売店にご依頼ください。

⚠注意

設置と接続について

不安定な場所や振動する場所に置かない

本機が落下し、ケガや故障の原因になります。

●本機の上にものを置いたり乗ったりしないでください。

風通しの悪いところや狭い場所に置かない

内部に熱がこもり、高温になると機器が変形したり、発熱･火災・感電の原因になります。

●設置の際は壁から 10cm 以上離してください。

直射日光のあたる場所や温度が高い場所に置かない

機器表面の部品が劣化・変形し、内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

●ストーブの近くなどもご注意ください。

油煙や湯気、湿気、ほこりが多い場所に置かない

本機内部や端子部に水やほこりが入り、内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

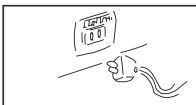
振動のある場所や磁気の発生するところにおかない

内部の部品が故障し、火災・感電の原因になります。

●電気ショックを与えたり、磁気の発生するところもご注意ください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

ほこりの堆積によりショートし、火災・感電・故障の原因になります。

●プラグは時々点検してください。

移動する場合は電源を切り、コード類を全て外す

接続した状態で移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因になります。また、機器が落下し、ケガの原因になります。

本機の上にものを置いたり、乗ったりしない

転倒や落下などによりケガの原因になります、また、重量で筐体が変形し、放熱効果の悪化や内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

●特に小さなお子様にはご注意ください。

⚠警告

コイン型電池について

コイン型電池は幼児の手の届くところに置かない

コイン型電池をお子様やペットが飲み込んだりすると、 中毒の原因になります。 もし、 お子様やペットが飲み込んだ場合は医師に相談してください。

リモコン電池について

指定の乾電池を使用する

指定以外の乾電池使用すると破裂や故障の原因になります。

電池から漏れた液には触れない

液漏れが発生し、 液が手や衣服に付着したときは、 水でよく洗い流してください。
目に入ったときは、 失明の恐れがあります。 目をこすらずに、 すぐにキレイな水で洗い流してください。 その後、 迅速に医師にご相談ください。

⚠注意

リモコン電池について

電池は極性表示 (＋ / －) を確かめ正しく入れる

極性を間違えると、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

充電式電池や指定以外の電池は使用しない

指定外の電池は、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

電池を加熱・分解したり、 火や水の中へ入れない

液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。

電池の電極部 (＋ / －) に金属物を接触させない

電池がショートし、 液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、 ケガの原因になります。
●電池を保管・携帯するときは、 ポリ袋などに入れてください。
●廃棄する場合は電極部にビニールテープなどを貼ってください。

⚠ 警告

ディスクの使用について

レーザに注意

本機で使われているレーザ光が目にあたると危険ですので、 レンズを直接真上から見ないでください。 視力障害の原因になります。

クラス 1 レーザ製品について
本機は、 レーザシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。 弱いレーザ光のため、 人体に大きな影響はありませんが、 レーザ光線による視力低下を防ぐために、 絶対に本機を分解しないでください。

⚠ 注意

ディスクの挿入口に手を入れない。 回転中のディスクに触れない

ディスクの回転が完全に停止していない状態でディスクに触れるとケガや故障の原因になります。 特にお子様にご注意ください。

ディスクホルダ (トレイ) は必ず閉じておく

本機には精密レンズが内蔵されています。

この部分にほこりが付かないよう、 ディスクホルダ (トレイ) は必ず閉じてください。

●レンズに手を触れないでください。

●金属などの異物を入れないでください。

結露 (露つき) 現象について

結露 (露つき) とは

冬季など、 暖房のきいた部屋の窓ガラスに水滴が付くことがあります。

このような現象を結露 (露つき) と申します。

結露 (露つき) が発生する状況

・ 暖房を始めた直後の部屋に移動させたとき

・ 湿度の高い場所に持ち込んだとき

・ 冷たい場所から、 急に暖かい場所に持ち込んだとき

・ エアコンのそばなど、 冷風が直接当たる場所で使用するとき

結露 (露つき) が生じた場合の対策

・ 正常なディスクの読み取りができず、 プレーヤが正しく動作しないことがあります。

・ 電源を入れ、 20 ～ 30 分待ってからご使用ください。

取扱上のご注意

■ディスクのお手入れ

コンパクトディスクの汚れやごみ、キズ、そりなどが雑音の原因になることがあります。次のことにご注意ください。

▲ディスクの端を持ちます

●ディスクをケースから取り出す場合は演奏面にキズを付けないようにディスクの端を持ってください。

●ディスクを折り曲げないようにしてください。

●従来のレコード盤に使用されているレコードクリーナーやスプレーおよび静電気防止剤は使用できません。

●コンパクトディスクに指紋等が付いて汚れたときは、水を含ませた柔らかい布で拭いた後、乾いた布で拭いてください。

●ディスクを拭くときは、必ず内側から外側方向に拭いてください。同心円上のキズは雑音になりやすいためです。

▲内側から外側へ向けてふく

▲円周方向のキズは NG です

■ディスクの保管

ディスクはケースに入れて正しく保管してください。
直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには置かないでください。
炎天下の車内に放置しないでください。温度の高い場所で保管しないでください。
浴室は加湿器のそばなど、湿気やホコリの多い場所では保管しないでください。

筐体のお手入れについて

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、石鹸水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

ご注意

ベンジンや殺虫剤をかけますと変質や変色の原因になりますのでご使用にならないでください。

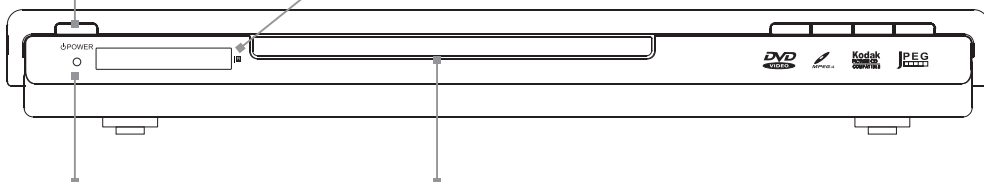
免責事項

お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合等を含め、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
本機は一般家庭用機器として製造された商品です。一般家庭用以外（飲食店等での長時間再生、車両や船舶への搭載使用）でご使用し故障が発生した場合は保証期間内でも有償修理を承ります。

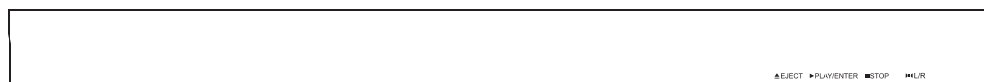
各部のなまえ（本体）

■本体前面

電源 [POWER] ボタン
電源のONとOFFを切替ます。

赤外線センサー
リモコンをココに向けて操作してください。

スタンバイ表示
スタンバイ時に赤く点灯します。

ディスクトレイ
トレイの開閉はリモコンからも操作可能です。

■本体上面

開閉ボタン [EJECT]

再生 / 一時停止ボタン [PLAY]

停止ボタン [STOP]

音声切替ボタン [L/R]

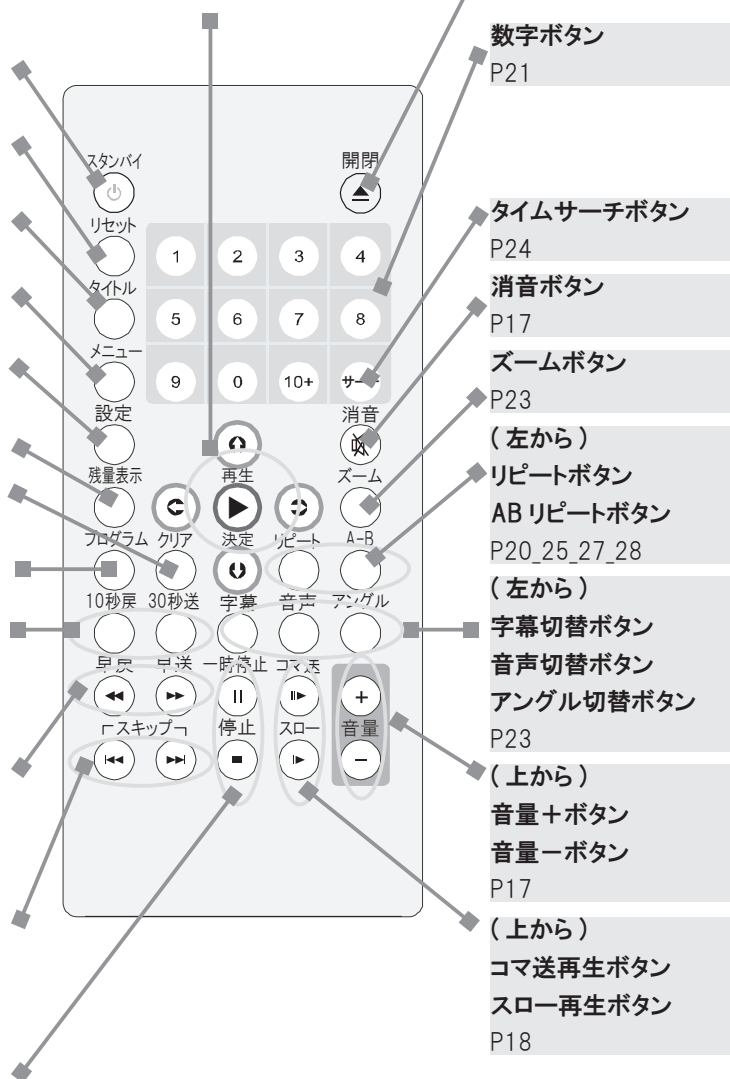
■本体背面

コンポジット映像出力端子 [VIDEO]
テレビの映像入力端子（黄色）と接続してください。

アナログ音声出力端子 [AUDIO]
テレビやAVアンプの音声入力端子に接続します。

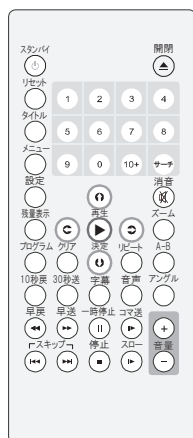
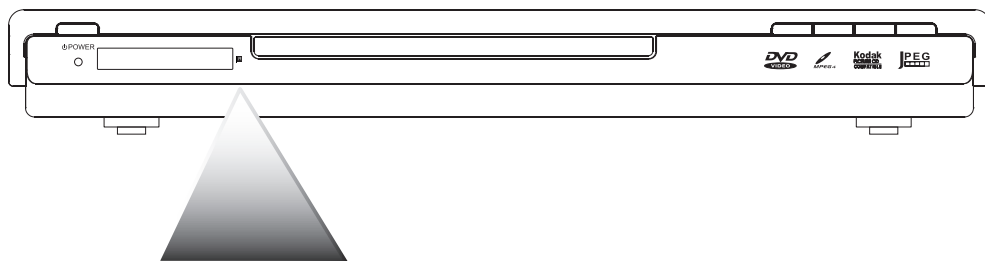
同軸デジタル音声出力端子 [COAXIAL]
同軸デジタル音声入力端子を備えたAV機器とデジタル接続する場合に使用します。

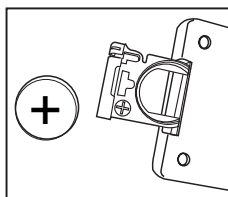
各部のなまえ（リモコン）

再生 / 決定ボタン
カーソルボタン
開閉ボタン
P16
電源ボタン
P16
数字ボタン
P21
リセットボタン
P17_29
タイトルボタン
P22
メニューボタン
P22_26
設定ボタン
P29
残量時間表示ボタン
P19
クリアボタン
P21
プログラムボタン
P21_25_27
（左から）
10 秒戻ボタン
30 秒送ボタン
P19
（左から）
早戻ボタン
早送ボタン
P18
（左から）
スキップ前ボタン
スキップ次ボタン
P18
（上から）
一時停止ボタン
停止ボタン
P16_26
タイムサーチボタン
P24
消音ボタン
P17
ズームボタン
P23
（左から）
リピートボタン
AB リピートボタン
P20_25_27_28
（左から）
字幕切替ボタン
音声切替ボタン
アングル切替ボタン
P23
（上から）
音量＋ボタン
音量－ボタン
P17
（上から）
コマ送再生ボタン
スロー再生ボタン
P18
スタンバイ
開閉
リセット
1
2
3
4
タイトル
5
6
7
8
メニュー
9
0
10+
設定
消音
残量表示
再生
ズーム
プログラム
クリア
決定
リピート
A-B
10秒戻
30秒送
字幕
音声
アングル
早戻
早送
一時停止
コマ送
スキップ
停止
スロー
音量

リモコン操作

リモコンで本機を操作する場合は赤外線受光部にリモコンを向けて操作してください。
リモコンの操作可能範囲はセンサーから 7m 以内です。

リモコンの使用についてのご注意

●本書「電池に関するご注意」（P7）を必ずお読みください。
●付属の電池は動作確認用です。
●リモコンを落としたり、 強い衝撃を加えないでください。
●赤外線センサー受光部に強い光が当たるとリモコンが正しく作動しません。
●リモコンの電池が消耗すると正しく作動しません。
●本機のリモコンによって他機器が誤作動する場合は直ちにリモコンの使用を中止してください。
●リモコンにお茶や珈琲をこぼさないでください。
●リモコンの文字表記は改良等により変更になる場合があります。

■リモコンの電池を確認してください

① 電池のふたを図のようにあけ
② ＋（プラス）面を手前にして、 電池を入れる

DVD 再生について

■リージョン番号について

リージョン番号とは発売地域別に DVD ビデオソフトと再生機器に割り当てられた番号です。
本機は「2」(および「2」を含むもの) と「ALL」が表示された DVD ビデオの再生が可能です。

■再生できるディスク

DVD	DVD ビデオ、 DVD+R、 DVD-R、 DVD+RW、 DVD-RW
CD	ビデオ CD、 CD(CD-DA)、 CD-R、 CD-RW、 HDCD、 SVCD

■データディスク

・MP3 ファイル、 WMA ファイル、 MPEG ファイル、 JPEG ファイルを記録したディスク (CD-R/RW など) の再生に対応しています。

ご注意

・MP3 は ISO9660 に準拠したディスクでないと再生できません。
・MP3 及びピクチャー CD のフォルダ名やファイル名の日本語表示はできません。 またファイル名入力の方法によっては文字化けする場合があります。
・記録方式や記録状態によって再生できないことがあります。

■ DVD VR モード /CPRM ディスクの再生について

・本機は DVD レコーダの VR モードで録画された DVR-R/RW ディスクの再生に対応しています
・録画には専用の CPRM 対応ディスク及びレコーダーをご使用ください。
・CPRM 非対応のディスク及びレコーダーでは録画できません。 使用機器の取扱説明書をご確認ください。

■ DVD レコーダーでの記録について

・DVD レコーダや PC で作成したディスクは、 録画したレコーダーで必ずファイナライズ処理を行ってください。 処理を行わないと本機で正しく再生できません。
・DVD レコーダ等で作成したディスクは録画モードやディスク特性、 レコーダーの構造などの諸条件などが重なり、 再生に時間がかかる場合がありますが故障ではありません。

ご注意

・DVD アイコンが添付されているディスクでも、 DVD-Audio、 DVD-RAM、 DVD-ROM、 CD-ROM、 その他本機がサポートしていない形式のディスクは再生できません。
・DVD ± R/RW や CD-R/RW ディスクでも記録方式や状態により再生できないことがあります。
・CD-DA 規格に準拠していない CD(コピーコントロール CD 等は、 動作等の保障ができません。
・本機はすべてのディスクに対して再生互換の保障がされているわけではありません。

テレビとの接続

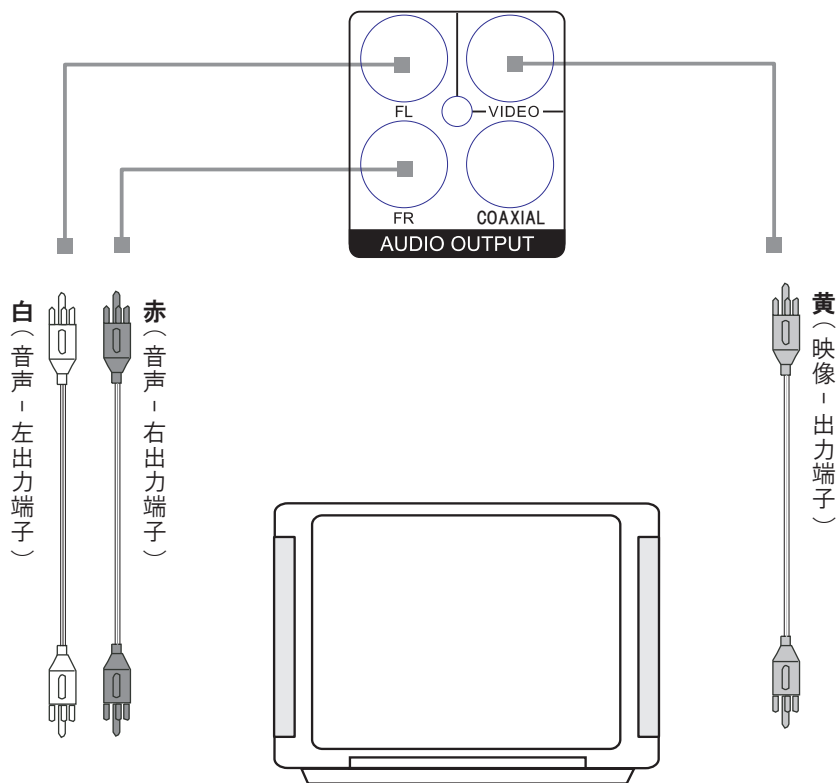
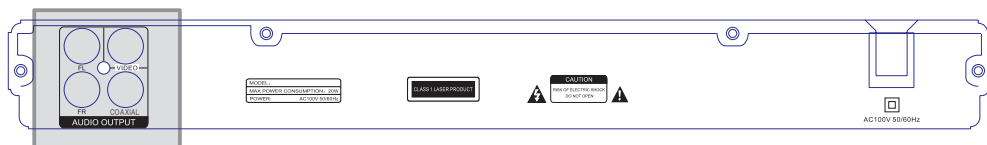
■映像（黄色）端子・音声入力端子付きテレビと接続する

本機の出力端子とテレビジョン側の入力端子の色を合せて正しく接続してください。

FL
VIDEO
FR
COAXIAL
AUDIO OUTPUT

白（音声－左出力端子）

赤（音声－右出力端子）

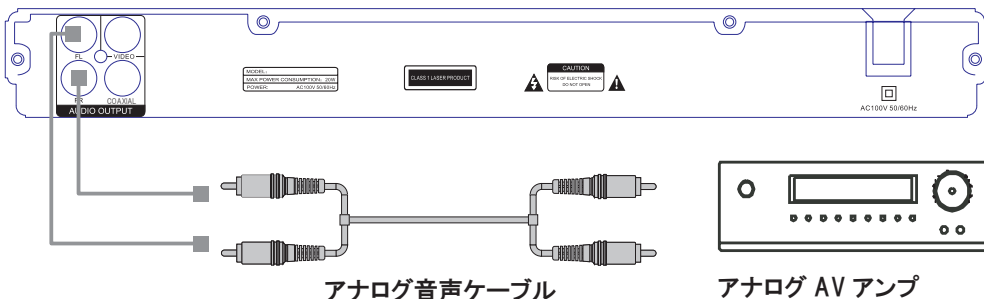
黄（映像－出力端子）

音声入力端子付テレビジョン

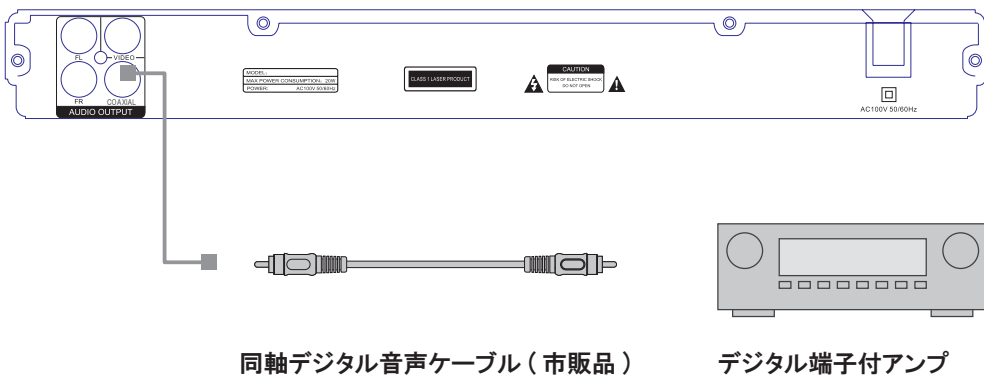
放熱スペースについて

本機の側面と上面部には必ず 10cm 以上の放熱スペースを設けるように設置してください。
本機はご使用に伴い、 多少の熱を発生します。 熱がこもると故障や事故の原因になりますので、通気性に留意し、 確実な放熱スペースを確保してください。

外部機器との接続

■アナログ接続で音声を再生する

本機の音声を 2ch オーディオ機器で再生する場合の接続です。
本機背面の音声出力端子を外部機器の音声入力端子と接続してください。
設定を誤ると音声が正しく出力されません。

■デジタル接続で音声を再生する

5.1ch サラウンドサウンドを楽しむ場合は、 デジタル接続を行ってください。
デジタル接続には市販品の「同軸デジタルケーブル」が必要です。
「デジタル音声出力設定」(P32) を併せてお読みください。
設定を誤ると正しく出力されません。

基本的な操作

■電源の ON

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

⇒ 本体の「スタンバイ」表示が点灯 (赤色) し、 待機状態になります。

2 本体の「POWER」ボタンまたはリモコンの「⏻」ボタンを押す。

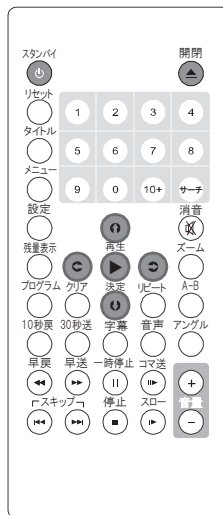
⇒ 本機の LED 表示が点灯し、 電源が【ON】になります。

ご注意

長期間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ディスクのセット

1 本体またはリモコンの【開閉】ボタン (⏏) を押してトレイを開く。
ディスクトレイに合わせてディスクを載せてください。

2 本体またはリモコンの【開閉】ボタン (⏏) を押してトレイを閉める。
CD や VCD は自動的に再生を開始します。
DVD の場合はメニュー画面が表示される場合があります。

■メニュー画面が表示された場合

1 カーソルボタン (⇧/⇩/⇦/⇨) を押して項目を選択する。

2「再生 / 決定」ボタン【▶】を押してメニュー内容を決定する。

■再生と停止

1 ディスクを再生するには「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

2 停止するには本体またはリモコンの「停止」ボタン【■】を押す。
「停止」ボタン【■】を押すとリジューム再生状態になります。

3 再生を完全に停止するには再度、「停止」ボタン【■】を押す。

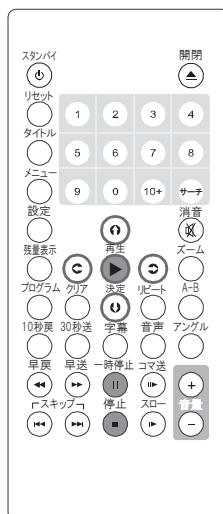
■リジューム再生機能

● 再生を停止すると本機は停止した箇所を記録します。

● 次に「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと、 再生を開始します。

■一時停止

1 再生中にリモコンの「一時停止」ボタン【 ▮▮ 】を押す。
再生を一時停止します。

2 機能を解除するには再度、「一時停止」【 ▮▮ 】ボタンを押す。

基本的な操作（つづき）

■音量の調節

● リモコンの【音量】ボタンを押して音量を調整します。
● 音量のレベルは「00」から「20」までの数値で変化します。

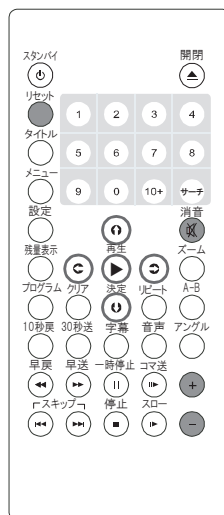
■消音機能

● リモコンの【消音】ボタンを押すと音声を一時的に消去します。
● 消音機能を解除するには再度、【消音】ボタンを押します。

■リセット機能

リモコンの【リセット】ボタンを押すと本機の設定を工場出荷時の設定（初期状態）に戻すことが可能です。

ご注意

トレイにディスクが入っていると機能しません。
リセットする場合はディスクを抜いてください。

ポップノイズについて

トラックの切れ目やオーディオ機器の組み合わせにより、システムの電源を起動したときや操作を行った場合にスピーカからポップノイズ（ボッ音、プチ音）が発生する場合があります。
本機の電源を ON にした後で、外部機器の電源を ON にした場合などは特にノイズが入りやすくなります。モードボタンでサラウンドモードを切り換える時もノイズが発生しやすくなります。
いずれもポップノイズによる音響機器の動作や音質には支障ありません。

便利な再生機能

■スキップ再生

1 再生中にリモコンの「スキップ」ボタン【|◀◀】または【▶▶|】を押す。

⇒ 押した回数だけ押した方向にスキップを行います。

ご注意

音楽 CD の 1 曲目を再生中に【|◀◀】ボタンを押すと停止状態になります。

■サーチ再生 (早戻し / 早送り)

1 再生中に【◀◀】または【▶▶】ボタンを押す。

⇒ ボタンを押すたびに再生速度が変化します。

2 倍⇒ 4 倍⇒ 8 倍⇒ 16 倍⇒ 32 倍⇒通常再生

2 再生を通常の速度に戻すには「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

■スロー再生

1 再生中にリモコンの「スロー再生」ボタン (|▶) を押す。

⇒ ボタンを押すたびに再生速度が順番に変化します。

2 再生を通常の速度に戻すには「再生 / 決定」ボタン (▶) を押す。

ご注意

スロー再生は DVD ディスクのみに機能します。

■コマ送り (ステップ) 再生

1 再生中にリモコンの「コマ送り」ボタン (||▶) を押す。

⇒ 画面に ||▶ アイコンが現れ、 再生が一時停止状態になります。

2「コマ送り」ボタンを押す。

⇒ ボタンを押すたびに画面がコマ送りされます。

3 再生を通常の速度に戻すには「再生 / 決定」ボタン (▶) を押す。

ご注意

コマ送り再生は DVD ディスクのみに機能します。

便利な再生機能

30 秒スキップ機能について

本機はテレビ番組などを録画した CPRM ディスク再生時に一定の秒数をスキップする機能を備えています。CM などを早送りする場合に便利です。

■ 30 秒スキップ

1 スキップしたい箇所でリモコンの「30 秒送」ボタンを押す。

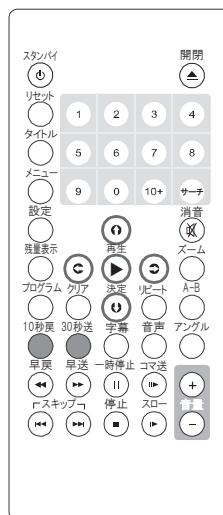
⇒ ボタンを押すたびに 30 秒スキップします。

⇒ 90 秒スキップ場合は「30 秒送」を 3 回押します。

2 少し戻す場合は「10 秒戻」ボタンを押す。

⇒ 10 秒だけ戻ります。

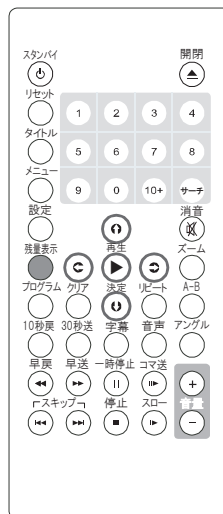
ご注意

「30 秒送」および「10 秒戻」が機能するのは CPRM ディスクのみです。DVD-VIDEO 等では機能しません。

■残量時間表示

再生中に【残量表示】ボタンを押すと、トラックやチャプター再生時の経過時間や残量時間を表示することが可能です。

ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

DVD
① 経過時間 (TITLE)
② 残り時間 (TITLE)
③ 経過時間 (CHAPTER)
④ 残り時間 (CHAPTER)
⑤ 表示切

CD/VCD
① 経過時間 (SINGLE)
② 残り時間 (SINGLE)
③ 経過時間 (TOTAL)
④ 残り時間 (TOTAL)

便利な再生機能（リピート再生）

■リピート再生

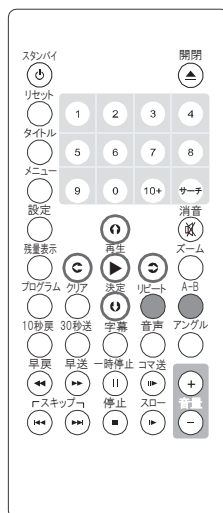
1 再生中にリモコンの【リピート】ボタンを押す。

⇒ ボタンを押すたびにリピート方法が切り替わります。（下表参照）

2 リピートボタンを押して、リピート方法を選択する。

3 機能を解除するには【リピート】ボタンを押して表示を消す。

DVD ビデオ /DVD-VR
① CHAPTER(チャプター)
② TITLE(タイトル)
③ ALL(全て)

音楽 CD/ ビデオ CD/SVCD
① TRACK(1 曲)
② ALL(全曲)

■特定区間（A-B）リピート再生

この機能は任意に指定した特定区間を連続再生する機能です。

1 開始位置（A 地点）でリモコンの【A−B】ボタンを押す。

⇒ 液晶画面に【A】表示が現れます。

2 終了位置（B 地点）でリモコンの【A−B】ボタンを押す。

⇒ 液晶画面に【AB】表示が現れ、区間リピート再生を開始します。

3 機能を解除するには再度、【A−B】ボタンを押す。

便利な再生機能（プログラム再生）

■**プログラム再生**

DVD に収録されたチャプターや CD や VCD に収録されたトラックを 20 プログラムまで再生することができます。

1 リモコンの【プログラム】ボタンを押す。

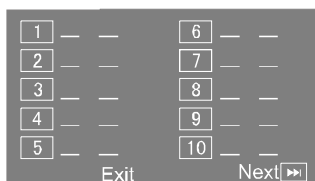
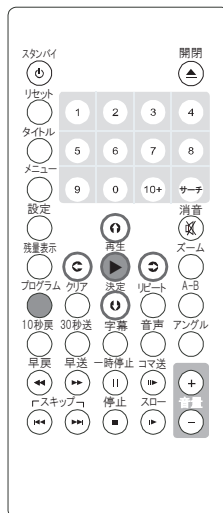
⇒ 液晶画面にプログラムメニューが表示されます。

2【数字】ボタンを押してプログラム番号を入力する。

3 プログラムを完了したらカーソルボタンを押して TV 画面下の「開始」(START) 項目を選択し、「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

⇒ 本機が自動的にプログラム再生を開始します。

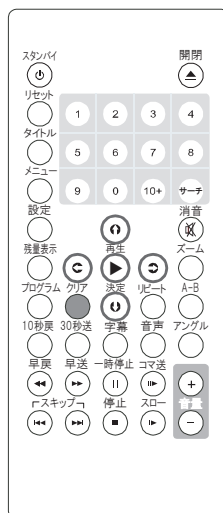
プログラムを解除する場合はメニュー画面を表示させて「停止」(STOP) 項目を選択し、「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

▲ **DVD のプログラム画面**

▲ **CD のプログラム画面**

■**数字入力の方法**

「15」を入力する場合は、【10+】と【5】を押す。

「36」を入力する場合は、【10+】を 3 回押し【6】を押す。

■**数字を訂正する**

該当項目にハイライト表示を合わせ、【クリア】ボタンを押します。

ディスク情報の切換

■ DVD メニュー表示

再生中に【タイトル】ボタンを押すと、 ディスクに収録されているタイトルメニュー画面を表示することができます。

再生中に【メニュー】ボタンを押すと、 ディスクに収録されているメニュー画面を表示することができます。

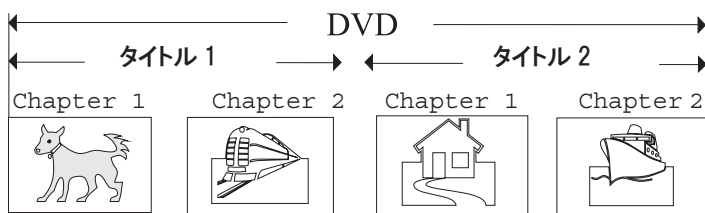
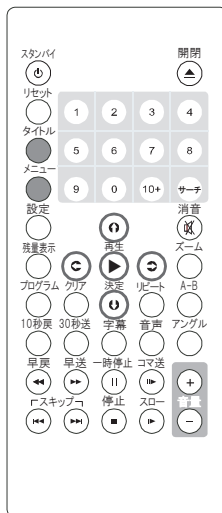
それぞれのメニュー画面が表示されたら、 カーソルボタンを押して項目を選択します。

続けて「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと選択した項目に移動します。

ご注意

メニューが記録されていないディスクでは操作できません。

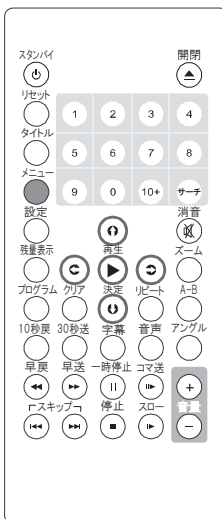
ディスクによって「数字」ボタンの使用など、操作が異なる場合があります。

「メニュー」 ボタンでタイトルメニューが表示されるディスクもあります。

◀ ディスクの概念図

■ PBC 機能

本機は PBC(プレイバックコントロール) 機能つきビデオ CD(バージョン 2.0) に対応しています。 PBC 対応ディスクではメニュー画面がディスプレイ画面に表示されますので操作しやすくなります。

PBC 機能の ON/OFF は「メニュー」 ボタンを押して切り換えます。

VCD のバージョン	おもな特徴
PBC 対応 VCD(Ver.2.0)	メニュー画面を使って検索や選択が可能
PBC 非対応 VCD(Ver.1.1)	音楽用 CD と同じ操作で映像と音声を再生

ディスク情報の切換

■音声言語の変更

再生中に【音声】切替ボタンを押すと、 初期設定で選択した言語を他の言語に変えることができます。

CD や VCD では音声チャンネルを切り替えることが可能です。

(LEFT MONO ⇒ RIGHT MONO ⇒ MIX-MONO ⇒ STEREO)

吹き替え音声の収録された DVD などを楽しむときに使用します。

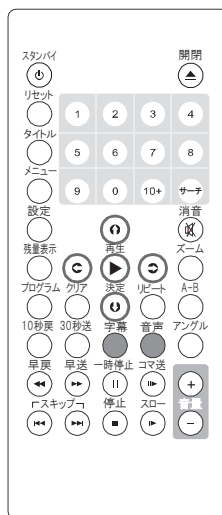
ご注意

複数の音声言語が記録されているディスクのみに機能します。

■字幕言語の変更

再生中にリモコンの【字幕】切替ボタンを押すと、 初期設定で選択した字幕言語を他の言語に切り替えることが可能です。

ご注意

複数の字幕言語が記録されているディスクのみに機能します。

■ズーム機能

DVD 再生中に【ズーム】ボタンを押すことで、画面サイズを 2 倍、3 倍、4 倍に変更することができます。

【ズーム】ボタンを押すたびに倍率が変化します。

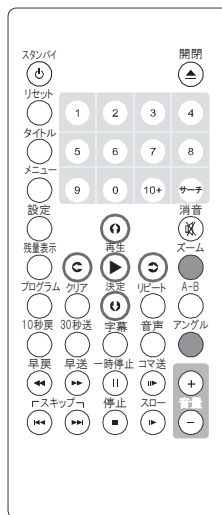
カーソルボタン (↑/↓/←/→) でズーム箇所の移動が可能です。

■アングル機能

複数のアングルが記録されたディスクでは再生中に【アングル】ボタンを押すことで記録されたアングルを切り替えることが可能です。

【アングル】ボタンを押すたびにディスクに記録されたアングル表示番号が切り替わります。

ご注意

複数のアングルが記録された DVD ディスクのみに機能します。

一覧表示機能

■データ一覧表示

ディスクの再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すと、ディスクに記録されたデータ(DVD9 項目、VCD5 項目)を表示します。

1 再生中に【サーチ】ボタンを押す。

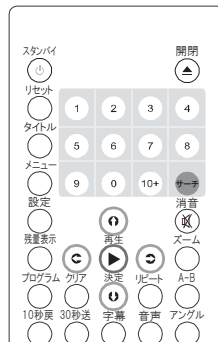
⇒ ディスプレイにナビ画面が表示されます。

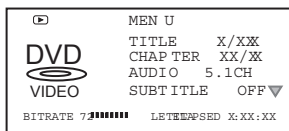
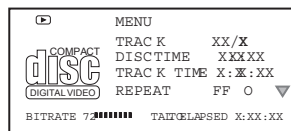
2 カーソルボタン (⇧/⇩) を押し、ハイライト表示 (黄色) を動かす。

3 項目を選択して「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

⇒ 選択した項目を表示します。

4 数値を変更する場合は【数字】ボタンを押す。

⇒ 入力後に自動的に指定箇所に移動します。

DVD の表示項目	表示例	表示の意味
タイトル [TITLE]	01/02	総タイトル数「2」のうちの「01」を再生中
チャプター	18/38	総チャプター数「38」のうち「18」を再生中
音声設定 [AUDIO]	5.1CH 英語	再生中の音声言語を表示
字幕設定 [SUBTITLE]	日本語	再生中の字幕言語を表示
アングル [ANGLE]	1/1	収録されているアングル。3 つの場合は 1/3
タイトル時間 [TT TIME]	1:58:21	タイトルに収録されている合計時間を表示
チャプター時間 [CH TIME]	0:03:27	再生中のチャプターの合計時間を表示
リピート [REPEAT]	切	リピート再生【切】を選択しています
表示時間 [TIME DISPLAY]	経過時間	「残り時間」や「経過時間」の表示方法を表示

VCD の表示項目
トラック [TRACK]
合計時間 [DISC TIME]
トラック時間 [TRACK TIME]
リピート [REPEAT]
表示時間 [TIME DISPLAY]

▲ DVD の表示例

▲ VCD の表示例

■ CD サーチ

音楽 CD 再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すと、ディスク内の任意の地点を選択して移動することができます。

数字ボタンを使い、時間やトラック番号を入力すると自動的に指定箇所に移動します。

CD の表示項目	指定する数値
ディスクサーチ [DISC GO TO]	ディスク内の時間を指定します
トラックサーチ [TRACK GO TO]	トラック内の時間を指定します
トラック番号選択 [SELECT TRACK]	トラック番号を直接指定します

データファイルの再生（MP3/WMA）

■再生する

1 ファイルが記録されたディスクを挿入する。

⇒ 挿入と同時に自動的に再生を開始します。

ご注意

画像を同じメディア収録している場合は静止画の再生を優先します。

■フォルダを選択して再生する

1 再生中に【プログラム】ボタンを押す。

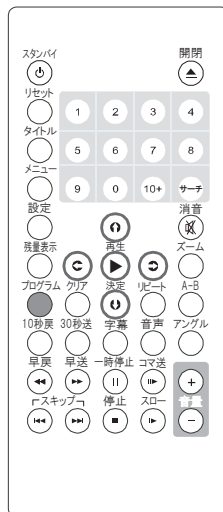
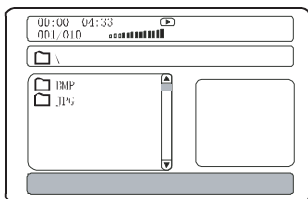
⇒ ナビ画面が切り替わります。（下図）

2 カーソルボタン（⇧/⇩/）を押し、 再生したいフォルダ（ファイル）を選択する。

3「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

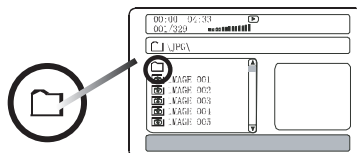
⇒ 選択したフォルダを表示します。

4 上記手順（2-3）を繰り返してファイルを選択する。

⇒ 選択したファイルをにカーソルを合わせ、「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと再生を開始します。

■ひとつ上の階層に移動する

1 上部のフォルダアイコン（右図）を選択する。

2「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

ナビ画面が切り替わります。

■ファイルのリピート再生

【リピート】ボタンを押すことでファイルを連続再生することが可能です。

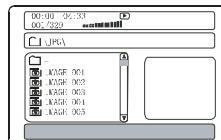
種類	内容
一回のみ再生	指定ファイルを一回のみ再生します
一曲リピート再生	指定ファイルをリピート再生します
フォルダリピート再生	フォルダ内のファイルをリピート再生
通常再生	フォルダ内のすべてのファイルを再生

データファイルの再生（JPEG）

■再生する

1 画像(JPEG)ファイルが記録されたディスク挿入する。

⇒ ナビ画面が表示され、 自動的に再生 (スライドショー) を開始します。

⇒ スライドショー終了後は自動的にナビ画面 (右図) に戻ります。

■ナビ画面を表示させて写真を選ぶ

1 リモコンの【メニュー】ボタンを押す。

⇒ 液晶画面がナビ画面に切り替わります。

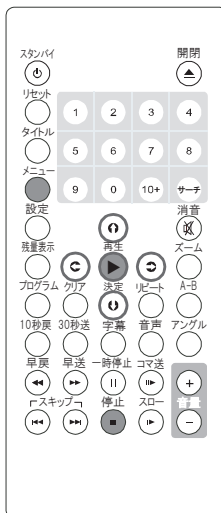
2 カーソルボタン【▲▼ ◀▶】を押して再生したいファイルを選択する。

⇒ 画面左側に縮小版を表示します。

3「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

⇒ 選択した画像ファイルを表示します。

ご注意

JPEG 以外の静止画) や音声付画像 (Motion JPEG) は再生できません。

■縮小画像一覧 (サムネイル) を表示させる

1 スライドショー再生中に「停止」ボタン【■】を押す。

⇒ 縮小画像の一覧を表示します。

⇒ ひとつの画面に 12 枚の画像一覧を表示します。

2 次の一覧に移動するにはカーソルボタンを押し、「PREV」または「Next」を選択する。

3 画像を選択して「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

⇒ 選択した画像ファイルからスライドショーを開始します。

■画像再生で使える機能一覧

縮小画像一覧表示中に画面下部の「Menu」を選択決定すると画面に機能一覧と対応リモコンボタンが表示されます。

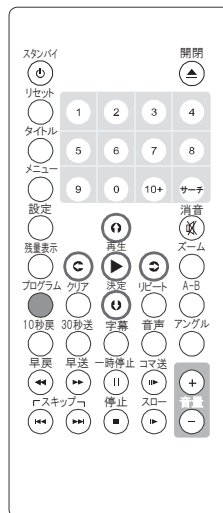
表示ボタン名	内容
プログラム /PROGRAM	スライドショー効果
■停止 /STOP	一覧表示モード
▶▶|	次の写真表示
|◀◀	前の写真表示
▶再生 /PLAY	再生
▲	逆転 / 上下反転
▼	ミラー / 左右反転

表示ボタン名	内容
◀	左 90 度回転
▶	右 90 度回転
ズーム /ZOOM	ズームモード切替
▶▶	ズームイン
◀◀	ズームアウト
▲▼◀▶(ズーム時)	ズーム点移動

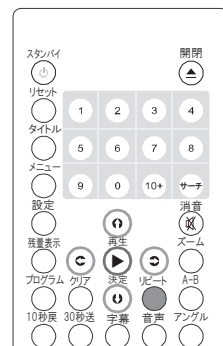
データファイルの再生（JPEG）

■スライドショー効果 (ワイプ方法選択)

スライドショー再生中にリモコンの【プログラム】ボタンを押すことで画像の切替方法を選ぶことができます。
ボタンを押すたびにパターンが切り替わります。

① WIPE TOP(上から下)
② WIPE BOTTOM(下から上)
③ WIPE LEFT(左から右)
④ WIPE RIGHT(右から左)
⑤ DIAGONAL WIPE LEFT TOP(左上から右下)
⑥ DIAGONAL WIPE RIGHT TOP(右上から左下)
⑦ DIAGONAL WIPE LEFT BOTTOM(左下から右上)
⑧ DIAGONAL WIPE RIGHT BOTTOM(右下から左上)
⑨ EXTEND FROM CENTER H(中央から上下)
⑩ EXTEND FROM CENTER V(中央から左右)
⑪ COMPRESS TO CENTER H((上下から中央)
⑫ COMPRESS TO CENTER V(左右から中央)
⑬ WINDOW H(上から下へ同時)
⑭ WINDOW V(左から右へ同時)
⑮ WIPE FROM EDGE TO CENTER(上下左右から中央)
⑯ RANDOM(ランダム)
⑰ NONE(機能切)

■ファイルのリピート再生

【リピート】ボタンを押すことでファイルを連続再生することが可能です。

種類	内容
REP1	1ファイルのみ再生
REP DIR	フォルダ内のファイルをリピート再生
REP ALL	全ファイルをリピート再生
REP OFF(機能切)	機能を使用しません

データファイルの再生（MPEG4）

■再生する

1 ファイルが記録されたディスクを挿入する。

⇒ 挿入と同時にナビ画面が表示され、 自動的に再生を開始します。

ご注意

フォルダは表示されません。

■一時停止

1 再生中にリモコンの「一時停止」ボタン【 ⏸ 】を押す。

⇒ 再生を一時停止します。

2 機能を解除するには再度、「一時停止」【 ⏸ 】ボタンを押す。

■スキップ再生

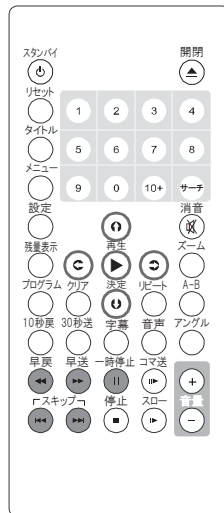
1 再生中にリモコンの「選局」ボタン【⏮】または【⏭】を押す。

⇒ 押した回数だけ押した方向にスキップを行います。

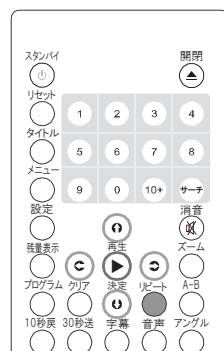
■サーチ再生 (早戻し / 早送り)

1 再生中に「サーチ」ボタン【◀◀】または【▶▶】を押す。

⇒ ボタンを押すたびに再生速度が変化します。

2 再生を通常の速度に戻すには「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

■ファイルのリピート再生

【リピート】ボタンを押すことでファイルを連続再生することが可能です。

種類	英語表記	内容
1 回のみ再生	SINGLE	指定のファイルのみ 1 回再生
リピート(1 ファイル)	REPEAT ONE	指定のファイルのみをリピート再生
リピート (全て)	REPEAT ALL	全てのファイルをリピート再生
リピート切	REPEAT OFF	機能を使用しません

動画ファイル再生に関するご注意

●本機で再生できるフォーマットは MPEG4、 Divx3.11/4.x/5.x/6.x です。

●記録方式によっては本機で再生できない場合があります。

システム設定について

「システム設定」には TV 画面サイズ設定や映像設定など、 本機をより活用していただくための各種設定項目があります。 ご使用環境に応じて正しく設定してください。

■設定の方法

1 【設定】ボタンを押す。

⇒ システム設定画面が表示されます。

2 カーソルボタン (⇧/⇩/⇦/⇨) を押す。

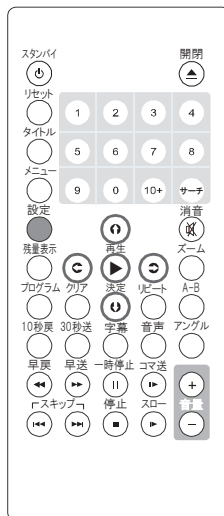
⇒ ハイライト表示が各項目を移動します。

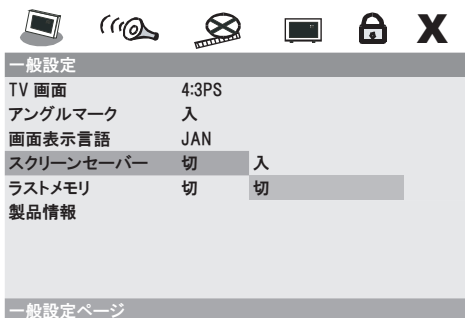
3 項目の決定には「再生 / 決定」ボタン【▶】を押す。

4 設定を終了するには【設定】ボタンを押す。

MEMO

リモコンの【リセット】ボタンを押すと工場出荷時の状態に戻ります。

トレイにディスクが入っている場合はトレイからディスクを抜いてください。

①設定ボタンを押すと、 システム設定画面 (左図) が表示されます。

一般設定		
TV 画面	4:3PS	
アングルマーク	入	
画面表示言語	JAN	
スクリーンセーバー	切	入
ラストメモリ	切	切
製品情報		
一般設定ページ		

②項目をハイライト表示させ、 カーソルボタンで設定項目を選択します。

システム設定項目

一般設定	TV 画面		PS/LB/WIDE	P31
	アングルマーク		入 / 切	
	画面表示言語		英語 / 日本語	
	スクリーンセーバー		入 / 切	
	ラストメモリ		入 / 切	
	製品情報			
音声設定	アナログ音声出力	ダウンミックス	LTRT/ ステレオ	P32
		ダイアログ調整	00 ～ 20 まで設定可能	
	デジタル音声出力	デジタル出力	切 /RAW/PCM	
		LPCM 出力	48K/96K	
	ドルビーデジタル	デュアルモノ	ステレオ / 左 / 右 /MIX	P33
		ダイナミックレンジ圧縮	8 段階切替	
	イコライザ	サウンドモード	7 種類選択可能	
		低音増幅	入 / 切	
		重低音	入 / 切	
		高音増幅	入 / 切	
	サラウンド	音響効果	7 種類選択可能	P34
	HDCD	デジタルフィルター	切 /44.1k/88.2K	
映像設定	映像出力方式		CVBS のみ	P35
	画質	鮮明度	高 / 中 / 低	
		明度	-20 ～ +20 まで調整	
		コントラスト	-16 ～ +16 まで調整	
		ガンマ	高 / 中 / 低 / なし	
		色度	-9 ～ +9 まで調整	
		彩度	-9 ～ +9 まで調整	
環境設定	TV 方式		PAL/ オート /NTSC	P36
	PBC		入 / 切	
	音声言語		固定 7 言語 + その他	P37
	字幕言語		固定 7 言語 + その他	
	メニュー言語		固定 7 言語 + その他	
	視聴制限		8 段階調整可能	P36
	初期化		リセット	P37
パスワード設定	パスワードモード		入 / 切	P38
	パスワード変更		変更	

一般設定［GENERAL SETUP］

■ TV 画面サイズ [TV DISPLAY]
ご使用になるテレビジョンの画面サイズに合せて設定します。
【4:3PS】 パンスキャン。 対応ディスクのみ。 ワイド画像は左右がカットされて映ります。
【4:3LB】 レターボックス。 4:3 サイズのテレビにワイド画像を全画面表示します。
【16:9 ワイド】 ワイドテレビサイズ。 ワイドテレビと接続する場合に選択します。

■アングルマーク [ANGLE MARK]
この機能は複数のアングルを収録したディスクのみに作動します。
【入】 アングルマークを表示します。
【切】 機能をオフにします。

■画面表示言語 [OSD LANGUAGE]
画面に表示する言語を選択します。
【ENGLISH】 画面表示言語を英語で表示します。
【日本語】 画面表示言語を日本語で表示します。

■スクリーンセーバー [SCREEN SAVER]
スクリーンを損傷から防ぐために、 画面が一定時間動かないときに表示されます。
【入】 スクリーンセーバーを表示します
【切】 機能をオフにします。

■ラストメモリ設定 [LAST MEMORY]
機能を【入】にするとディスクを交換しても中断箇所から再生することが可能です。
【入】 機能をオンにします。
【切】 機能をオフにします。
● 電源を切るとメモリはリセットされます。

■製品情報表示 [S/W VERSION]
現在の製品バージョン情報を表示しています。

音声設定［AUDIO SETUP］

アナログ音声出力設定［ANALOG AUDIO SETUP］

■ダウンミックス設定 [DOWNMIX]

ダウンミックスは多チャンネル信号を左と右の 2ch にミックスして出力します。

5.1ch 音声のソフトを 2ch ステレオもしくはテレビに接続して聴く場合に使用します。

【LT/RT】サラウンドの右と左の信号はフロントにミックスされて出力されます。

【STEREO】サラウンドの右と左の信号はフロントの右と左それぞれに分離して出力されます。

■ダイアログ調整 [DIALOG VOLUME]

センターチャンネルの音量を上げて、夜間でもセリフを聞き取りやすくする機能です

ダイアログ音量は 00 ～ 20 の間で設定します。

ご注意

ダイヤログ調整はドルビーデジタルで記録されたディスクに機能します。

アナログ音声出力のみに対応しています。

デジタル音声出力設定［DIGITAL AUDIO SETUP］

■デジタル出力設定 [DIGITAL OUTPUT]

デジタル音声出力端子を使って外部機器と接続する場合に設定します。

【デジタル出力切】デジタル出力しません。

【デジタル出力 (RAW)】マルチチャンネル (5.1) 対応アンプと接続する場合に選択します。

【デジタル出力 (PCM)】マルチチャンネル非対応アンプ (2ch) と接続する場合に選択します。

■ LPCM 音声出力設定 [LPCM OUTPUT]

リニア PCM(Linear Pulse Code Modulation) は音楽 CD や DVD ビデオで使用されている 48kHz/16bit ～ 96kHz/24bit のデジタル音声です。通常の音楽 CD は 44.1kHz/16bit なのでより高音質の再生が可能です。対応するアンプの性能に応じて選択してください。

【48K】ディスクの音声信号は 48kHz に変換されます。

【96K】サンプリング周波数 96kHz 対応アンプと接続する場合に選択します。

ご注意

この機能はデジタル音声出力設定を【デジタル出力 (PCM)】に設定した場合のみ機能します。

音声設定［AUDIO SETUP］

ドルビーデジタル設定［DOLBY DIGITAL SETUP］

■デュアルモノ設定 [DUAL MONO]

ドルビーデジタルのデュアルモノ方式で記録された DVD の音声出力方式を切り換えます。

【STEREO】ステレオで再生。

【L-Mono】左チャンネルの信号が左右のスピーカから出力されます

【R-Mono】右チャンネルの信号が左右のスピーカから出力されます。

【Mix-Mono】左右の信号を混合して左右のスピーカからモノラル出力します。

■ダイナミックレンジ [DYNAMIC]

音量を下げて映画などを楽しむ場合はダイナミックレンジの圧縮率を高めることで、 小さな音でもセリフが聞き取りやすくなります。

【FULL】ダイナミックレンジを最大圧縮します。

【OFF】機能を使用しません。

● ドルビーデジタル信号で記録された DVD の再生およびアナログ出力のみ機能します。

● 効果の少ないディスクもあります。

イコライザ設定［EQUALIZER］

■サウンドモード設定 [SOUND MODE]

お好みの音質を選択してください。

初期状態では【切】に設定されています。

【切】

【ロック】

【ポップ】

【ライブ】

【ダンス】

【テクノ】

【クラシック】

【ソフト】

■低音増幅機能 [BASS BOOST]

【入】機能をオンにします。

【切】機能をオフにします。

■重低音機能 [SUPER BASS]

【入】機能をオンにします。

【切】機能をオフにします。

■高音増幅機能 [TREBLE BOOST]

【入】機能をオンにします。

【切】機能をオフにします。

音声設定［AUDIO SETUP］

サラウンド設定［3D PROCESSING SETUP］

■音響効果

機能を ON にすると、 ホールや教会で演奏しているような残響効果を与えます。

【切】機能を使用しません。
【コンサート】CONCERT
【居間】LIVING ROOM
【ホール】HALL
【浴室】BATHROOM
【洞窟】CAVE
【競技場】ARENA
【教会】CHURCH

HDCD 設定

HDCD とは 88.2kHz/20bit で収録された音源を 44.1kHz/16bit の現行 CD の規格に収録する技術です。 HDCD フォーマットで記録された音楽情報は、 20bit の高い分解性能を持っております。

■デジタルフィルタ設定

【切】
【44.1K】
【88.2K】

映像設定［VIDEO SETUP］

■映像出力方式

本機では CVBS のみの設定になります。

■映像信号

設定しません。

画質調整［COLOR SETTING SETUP］

■鮮明度 [SHARPNESS]

【高】輪郭を強調したシャープな映像

【中】輪郭をやや強調した映像

【低】輪郭を適度に保った映像

■明度 [BRIGHTNESS]

カーソルボタン (⮌/⮎) で調整します。

設定範囲【－ 20】～【＋ 20】

「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと終了します。

数値を＋にすると映像が明るくなります。

数値を－にすると映像が暗くなります。

■コントラスト [CONTRAST]

カーソルボタン (⮌/⮎) で調整します。

設定範囲【－ 16】～【＋ 16】

「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと終了します。

一番明るい部分と一番暗い部分の対比度を設定します。 数値を＋にすると、 明るい部分と暗い部分の対比度が小さくなります

■ガンマ補正 [GAMMA]

【高】

【中】

【低】

【なし】

映像の暗い部分を明るく補正します。

機能を使用しない場合は【なし】を選択してください。

■色調 [HUE]

カーソルボタン (⮌/⮎) で調整します。

設定範囲【－ 09】～【＋ 09】

「再生 / 決定」ボタン【▶】を押すと終了します。

映像の赤色と緑色のバランスを調整します。

【－】にすると赤色が強調されます。

【＋】にすると緑色が強調されます。

■彩度 [SATURATION]

カーソルボタン (⮌/⮎) で調整します。

色の濃さ (彩度) を補正します。

環境設定［PREFERENCE SETUP］

ご注意

「環境設定」はトレイにディスクが入った状態では設定できません。 ディスクを取り出してください。

■ TV 方式設定 [TV TYPE]

【PAL】PAL 方式のテレビジョンと接続する場合に選択します。

【AUTO】PAL と NTSC の両方式対応のテレビジョンと接続する場合に選択します。

【NTSC】日本のテレビジョン方式は NTSC です。

■ PBC 設定

本機は PBC 機能付き VCD の再生に対応しています。

PBC 対応ディスクではメニュー画面がディスプレイに表示されますので操作しやすくなります。

【入】

【切】

ご注意

VCD 再生時、本機のいくつかの機能は PBC 設定が【入】の場合、正常に動作しないことがあります。

その際には機能を【切】に設定してください。

■視聴制限設定 [PARENTAL]

お子様に見せたくない場面が含まれたディスクの再生を制限することが可能です。

視聴制限を切り換える場合は 6 桁のパスワードの入力が求められます。

【レベル 1】KID SAF[Kid Safe] 子ども向けソフトのみ再生可能。

【レベル 2】G[General Audience] 一般むけ。

【レベル 3】PG[Parental Guidance] 児童の鑑賞は保護者の判断が必要。

【レベル 4】PG13[Parental Guidance Under Age 13] 13 歳未満の鑑賞は保護者の指導が必要。

【レベル 5】PGR[Parental Guidance Restricted] 17 歳未満の鑑賞は両親の指導が必要。

【レベル 6】R[Restricted] 17 歳以下の青少年は親か成人の保護者同伴が必要。

【レベル 7】NC17[No Children Under Age 17] 17 歳以下は鑑賞禁止。

【レベル 8】ADULT すべてのソフトの再生が可能です。

● 設定を変更する場合にはパスワードを入力してください。

● 工場出荷時のパスワードは【138900】に設定されています。

環境設定 [PREFERENCE SETUP]

■音声言語設定 [AUDIO]

吹き替え音声など DVD の音声を選択します。
選択項目は右表を参照してください。

■字幕言語設定 [SUBTITLE]

字幕の言語を選択します。
選択項目は右表を参照してください。

■メニュー言語設定 [DISC MENU]

ディスクメニューの言語を選択します。
選択項目は右表を参照してください。

選択可能な言語 (7 言語)

英語	日本語
フランス語	韓国語
スペイン語	ロシア語
中国語	その他

その他の言語は下表 (言語コード一覧) から選択してください。

■初期化 [DEFAULT]

【リセット】を選択して決定すると本機の設定をリセットし、 初期化します。

言語コード一覧

選択項目 (8 言語) 以外を選択する場合は【その他】を選んでから数字ボタンで 4 桁の言語コードを入力し、「再生 / 決定」ボタン【▶】で決定します。 言語コードは下表を参照してください。

アイスランド	7383
アイマラ	6589
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブバジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イスピアク	7375
イタリア	7384
イディッシュ	8973
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979

オーリア	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国 (朝鮮) 語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシア	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グララニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ジャワ	7487
ショナ	8378
シンド	8368

シンハラ	8378
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン語	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ語	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479

ドイツ語	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス語	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア	6669
ベンガル	6678

ペルシア	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア語	8285

パスワード設定［PASSWORD SETUP］

■パスワードモード [PASSWORD MODE]

機能を【入】にすると「視聴制限」設定でパスワードの入力が求められます。

【入】機能をオンにします。

【切】機能をオフにします。

■パスワード変更 [PASSWORD]

【変更】を選択し決定するとパスワードを変更することができます。

3 つの項目が表示されますので、 それぞれ 6 桁の数字を入力します。

最後に【OK】を選択決定します。

1 旧パスワード [OLD PASSWORD]

2 新パスワード [NEW PASSWORD]

3 パスワード確認 [CONFIRM PASSWORD]

● 工場出荷状態のパスワードは【138900】に設定されています。

ディスクの再生に異常があるときの対処

下記の作業をお試しください。 現象が改善される場合があります。

1 ディスクを取り出してください。

2 主電源を [切] にしてください

3 プラグを電源コンセントからはずして、 2 ～ 3 分お待ちください。

4 再度電源を [入] にしてください。

エラーの生じたディスクをいったん排出して、 別のディスクを挿入してください。
別のディスクが再生できる場合、 エラーの生じたディスクの不具合が考えられます。

VR モード、CPRM で録画したディスクでは、 録画条件 (レコーダー、ディスク特性) などによって再生までに時間がかかる場合があります。 またファイナライズ処理は確実に行ってください。

ファームウェアの更新

最新のファームウェアを入手することで本機を最新の状態にアップグレードすることができます。
操作は下記の手順で行ってください。 この機能は通常は使用できません。

ご注意

ファームウェアの更新中は絶対に本機を操作しないでください。 電源ケーブルやメディアを絶対にはずさないでください。

1 最新バージョンのファームウェアを CD-R に保存する。

⇒ 保存の際にファイル名とディスク名を下記に変更してください。

ファイル名 ：MTK(**拡張子** BIN)

ディスク名 ：MEDIATEK

2 本機にメディア (CD-R) を挿入する。

⇒ディスプレイに「更新ファイル検出」と表示されます。

3「再生 / 決定」ボタン【▶】ボタンを押す。

⇒ディスプレイに「更新中コピー」と表示されます。

4 しばらくするとディスクトレイが開きますので、 その際にディスクを取り出してください。

5 トレイが開いた状態でそのまま待機します。

6 トレイが自動的に閉じ、 再起動を行ってアップグレードを完了します。

ファームウェアのダウンロードとインストールは、お客様の責任において実施してください。ファームウェアの更新に失敗した場合は修理が必要になる場合があります。 その場合は保証期間内でも有償修理になりますので、 あらかじめご了承ください。

困ったときは

調子がおかしいときは、 お問合わせの前にまずこのこのページで点検してみてください。
それでも動作しない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

電源	確認事項と対策	掲載
電源が ON にならない	プラグがコンセントからはずれていませんか？	P16
本体が熱くなる	故障ではありません。	…

操作	確認事項と対策	掲載
音声言語や字幕言語が切り替わらない	ディスクに複数の音声言語や字幕言語が収録されていない場合は、 これらの機能は作動しません。	P23
DVD ± R/RW ディスクが再生できない	DVD レコーダーなどで記録する場合は録画したディスクをファイナライズ処理してください。	P13
DVD ビデオを再生できない	視聴制限がかかっている場合は【レベル 8】にしてください	P36
本機をリセットできない	トレイにディスクが入っている場合はディスクを抜いてください。	P17

音声	確認事項と対策	掲載
音が出ない	接続先 (アンプ) の入力切換を確認してください。	P15
	デジタル接続はアナログに比べて音が小さいときがあります。	…
	音量ボタン (＋) を調整してください。	P17

映像	確認事項と対策	掲載
映像が映らない	「TV 方式設定」をご確認ください。 設定を誤ると正しく映りません。	P36
	接続やテレビ側の入力切替を確認してください。	P14
画面サイズがおかしい	「TV 画面サイズ設定」を確認してください。	P31
	ズーム再生している場合は機能を解除してください。	P23
映像が途中で止まる	片面 2 層ディスクは層の変わり目で、 映像や音声が一瞬停止することがあります。	…
ブロック状ノイズが出る	本機からの映像をビデオデッキ経由で再生するとコピーガードの働きにより画像が乱れる場合があります。	…
	本機の演算処理能力を超えるときにブロックノイズが発生する場合があります。 ブロックノイズは DVD の映像記録方式 (MPEG) の性質上、 完全に除去することは困難です	…

デジタル音声接続 (出力)	確認事項と対策	掲載
デジタル音声が出力されない	「デジタル出力設定」をご確認ください。	P32
ノイズが発生する	ドルビーデジタル非対応アンプとデジタル接続する場合は「デジタル出力設定」を「PCM」にしてください。	P32

困ったときは（つづき）

データファイルの再生	確認事項と対策	掲載
MP3/WMA ファイルが再生できない	DRM コピープロテクト（著作権保護）がかかったファイルは再生できません。	P13
	サンプリング周波数が 32kHz、44.1kHz、48kHz 以外で記録された MP3 ファイルは再生できません。	P13
	ISO9660 フォーマットに準拠していないディスクは再生できません。	P13
JPEG ファイルが再生できない	DCF 準拠以外のファイルは再生できません。	…
	ファイルサイズが大きいと読み込みに時間がかかります。	…

おもな仕様

■本体部		
電源電圧		AC100V、 50/60Hz
消費電力 (待機時)		20W (3W)
許容動作周囲温度		+5℃～ 35℃
サイズ	外形寸法	幅 320 ×高 45 ×奥 220mm
	質量 (約)	1450g
■接続端子部		
音声端子	出力	同軸デジタル (1)、 2ch アナログ (1)
映像端子	出力	コンポジット (1)
■ DVD/CD プレーヤ部		
音声特性	周波数特性	20Hz-20kHz(± 3db)
	SN 比	80dB 以上
	音声出力レベル	2Vrms
映像特性	映像方式	NTSC/PAL/AUTO
	出力信号	1.0Vp-p(75 Ω)
再生フォーマット	映像	MPEG1(VCD)、 MPEG2(DVD)、 MPEG4、 JPEG
	音声	ドルビーデジタル、 PCM、 MP3、 WMA
■リモコン部		
サイズ	外形寸法	幅 55 ×高 125 ×厚 10mm
	質量 (約)	40g(乾電池除く)
使用電池		CR2025(ボタン型)
■セット内容		
本体 (1)、 リモコン (1)、 AV ケーブル (1)、 リモコン用電池 (テスト用 1)、 取扱説明書 (1)		

★仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。

★この取扱説明書に描かれているイラストや画面表示などは説明を分かりやすくするために省略している箇所がありますので実際とは異なります。

保証とアフターサービス

保証書はこの取扱説明書に付属していますので、 必ず [販売店] や [ご購入日] などの記載を確かめ、 保証内容などをよくお読みください。 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

修理を依頼されるときは

まず本書にしたがってもう一度操作していただき、 直らないときに次の処置をしてください。
症状はできるだけ詳しくお知らせください。

保証期間中

・保証書の規定に従い、 お買い上げの販売店か弊社が修理させていただきます。

・製品に保証書を添えてご送付ください。

保証期間が過ぎているとき

・お買い上げの販売店にご相談ください。

・修理によって使用できる製品につきましてはご希望により有料で修理させていただきます。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮を十分にいたしましょう。
ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。
窓を閉めたり、 ヘッドホンをご使用になるのもひとつの方法です。
お互いに気を配り、 快い生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです

愛情点検 長年ご使用の AV 機器の点検を！

こんな症状はございませんか？

●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
●電源コードやプラグにヒビが入っている。
●電気が入ったり切れたりする。
●異常な音や臭い、 発熱がある。
●その他の異常や故障、 不具合がある。

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
必ず電器店に点検をご依頼ください。 費用等も併せてご相談ください。